

平成 27 年秋の国内見学会

秋晴れの11月12日（木）午前8時 貸切りバスにて京都府綾部市へ向けて出発致しました。7月の見学会に続いて今年度2回目の工場見学会です。今回の見学先は、①国産部品工業株式会社 本社京都工場（京都府綾部市） ②日東精工株式会社 八田工場（京都府綾部市）の2社を訪ねました。参加者は計23名（事務局含め24名）と沢山の方に参加して頂きました。

① 『国産部品工業株式会社』

1941年創業 主に自動車エンジンのガスケット類や排気系のヒートインシュレーターなどを製造しています。当工業会には1977年にご入会頂いている会員企業です。ガスケットやインシュレーターのプレス製造ライン、ガスケットの塗装ライン、検査工程などを見学致しました。小さなガスケット部品をひとつひとつ目視検査されていることが印象的でした。またガスケット用金型はすべて自社生産されているなど努力と工夫をされています。普段は目にすることがないエンジンのガスケット部品ですが自動車にとっては重要な部品ゆえ品質管理には特に重要視されている様子でした。最後はメッシュ部品の製造現場や出荷検査などを見学し、質疑応答の後に終了致しました。



② 『日東精工株式会社 八田（やた）工場』

1938年設立 ネジ製品の大手メーカーです。ネジ以外にもネジ関連の機械や計測・検査装置など製造されていますが、今回は八田工場でネジの製造工場を見学致しました。ネジの製造工程のご説明後に見学致しました。ネジの製造は主に2工程あり、ヘッダー加工（これはプレス機と同様にネジの頭と軸を成形）とローリング加工（ローリングダイスで回転させながらネジ山をつくる）に分かれています。工場ではずらり並んだ製造ラインで大量生産されている様子を見学致しました。また特殊ねじはナットの節約（不要）や材料の節約（切削しない）などの付加価値をご説明頂き、競争が激しい業界でJIS規格ネジではなく特徴のある製品づくりで生き残っていく姿勢は大変参考になりました。

